

## 町見守りネットワーク事業報告会



農業者トレーニングセンターで、協力事業所、民生委員児童委員、自治会長など約50人が参加し、町見守りネットワーク(みまネット)事業報告会が行われました。グループごとに普段行っている見守り活動の内容や活動する際の注意点などについて、活発な意見交換を行いました。参加者は、状況を話し合うことで活動の大切さを再確認できたようです。

## 認定ひばりこども園おゆうぎ会



認定ひばりこども園でおゆうぎ会が行われました。かわいらしい衣装に身を包んだ子どもたちが、歌ったり劇を演じたりと練習の成果を精いっぱい発揮しました。保護者の皆さん、子どもたちの成長を収めようとビデオカメラやスマートフォンを手に、満面の笑みで舞台を見つめていました。中には感動で目に涙を浮かべている人もいたようです。

## 町B&G海洋センターが11年連続「特A」評価



町B&G海洋センターが11年連続で「特A」評価を受けたとして、B&G財団から表彰状と財団のマスコットキャラクター「アンドリー」のぬいぐるみが贈されました。これは、青少年の健全育成や地域活性化の拠点として活用している実績が認められたものです。10年以上連続で「特A」評価を受けているのは全国390カ所中19カ所で、芳賀町は6位です。

1月  
24日

## 西水沼救急法講習会



西水沼農業構造改善センターで、約30人が参加し救急法講習会が行われました。真岡消防署芳賀分署職員を講師に招き、心肺蘇生法やAEDの使い方の説明を受けました。その後の実習では、参加者から「心臓マッサージが想像以上に体力を使い驚いた」などの声が聞かれました。

1月  
21日

## 南高分館ガーデニング教室「草木染め」



生涯学習センターで今年度最終回となるガーデニング教室が開催されました。クリスマスローズの育て方の講義を聞いた後、グループごとにシルクスカーフをウメの木で煮出した液で染めました。それぞれスカーフの色が微妙に違っており、参加者はお互いに見比べながらその出来映えをうれしそうに話していました。

1月  
20日

## 認定ひばりこども園おゆうぎ会



認定ひばりこども園でおゆうぎ会が行われました。かわいらしい衣装に身を包んだ子どもたちが、歌ったり劇を演じたりと練習の成果を精いっぱい発揮しました。保護者の皆さん、子どもたちの成長を収めようとビデオカメラやスマートフォンを手に、満面の笑みで舞台を見つめていました。中には感動で目に涙を浮かべている人もいたようです。

## ダンディライオン主催「絵本の中からクッキング」



ボランティアグループ「ダンディライオン」主催で、子育て支援センターあつとほーむ「わんぱくひろば」の親子を対象に料理教室が行われました。子どもたちもお手伝いをしながら、絵本「ぐるんぱのようちえん」に登場する「大きなビスケット」を作りました。クッキーの甘い香りが部屋中に広がると、参加者全員が幸せな気持ちに包まれました。

1月  
25日

## ボランティアセンターはが雪かきボランティア



日常生活お助け隊事業の一環として雪かきボランティアが行われました。ボランティアセンターはがに登録している8人が、自力で除雪することが困難な高齢者宅などの除雪作業に協力しました。ボランティアを行ったうちの1人は「依頼された人の安心した顔を見られてよかったです」とうれしそうに話していました。

1月  
23日・2月  
2日

## 生涯学習講演会「ひとづくり×地域づくり」の素敵な未来



町民会館で、「『ひとづくり×地域づくり』の素敵な未来」と題した生涯学習講演会が行われました。講師としてNPO法人グリーンウッド自然体験教育センター代表理事の辻英之さんが招かれ、ひとづくりを通じて地域再生に挑み、住民の意識を変えた経験談を話されました。来場者は、辻さんの話に熱心に耳を傾け、地域活性化のヒントを得る良い機会になったようです。

1月  
20日

## 町内で節分祭

町内各地の神社やお寺で節分祭が行われました。節分とは「季節を分ける」という意味もあります。季節の変わり目には邪気が生じると考えられており、それを追い払うために「鬼は外、福は内」と声を出しながら豆をまいたり、年の数だけ豆を食べたりして厄をはらいます。暦では季節が春に変わる立春の前日でしたが、まだ寒い日が続いており境内には雪が残っていました。その寒さにも負けず、厄を落とし福を呼び込もうと多くの人が集まり、にぎやかな1日となりました。



▲城興寺



▲祖母井神社



▲天満宮

2月  
3日

## こども園・保育園で豆まき

町内のこども園、保育園で豆まきが行われました。みずはし保育園では、赤・青・黄色の3匹の鬼が園庭に現れました。怖い鬼に驚いて泣いている子もいましたが、勇敢に鬼に立ち向かい豆を投げている子も見られました。祖母井保育園の豆まきは、あいにくの天気のためおゆうぎ室で行われました。祖母井神社神主による祈禱の後の福まきでは、子どもたちは元気いっぱいに福を拾っていました。認定こども園のぶ幼稚園では、園舎で豆まきのお話などを聞いたあと、城興寺で豆まきをしました。自分たちで作った鬼のお面をかぶり、元気な声で「鬼は外」「福は内」と言いながら豆まきを行いました。



▲みずはし保育園



▲祖母井保育園



▲のぶ幼稚園

2月  
1日～5日